

令和 3 年 分 給 与 所 得 者 の 扶 養 控 除 等 (異 動) 申 告 書

扶

所轄税務署長等	給与の支払者の名称(氏名)	(フリガナ)	あなたの氏名	あなたの生年月日	年 月 日	従たる給与についての扶養控除等申告書の提出 (提出している場合には、○印を付け てください。)
税務署長	給与の支払者の法人(個人)番号	あなたの個人番号	あなたの住所	配偶者の有無	有・無	
市区町村長	給与の支払者の所在地(住所)	あなたの住所又は居所	あなたの住所又は居所	配偶者の有無	有・無	

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生いずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

①	区分等	(フリガナ)氏名	個人番号	あなたの住所	生年月日	住所又は居所	異動月日及び事由	
主たる給与から控除を受ける	A 源泉控除対象配偶者(注1)							
	B 控除対象扶養親族(16歳以上)(平18.1.1以前生)	1						
		2						
		3						
4								
C 障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生	障害者	区分	本人	同一生計配偶者(注2)	扶養親族	寡婦	ひとり親	
	一般の障害者				(人)			
	特別障害者				(人)			
	同居特別障害者				(人)			
D 他の所得者が控除を受ける扶養親族等	氏名	あなたの住所	生年月日	住所又は居所	氏名	あなたの住所	住所又は居所	異動月日及び事由

○住民税に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族申告書の記載欄を兼ねています。)

16歳未満の扶養親族(平18.1.2以後生)	(フリガナ)氏名	個人番号	あなたの住所	生年月日	住所又は居所	異動月日及び事由
1						
2						
3						

前歴なし

①この申告書は、あなたの給与について扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。
②この申告書は、源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。
③この申告書は、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしき提出することができます。
④この申告書の記載に当たっては、裏面の「1」申告についてのご注意等をお読みください。

(1) **【配偶者】** 所得者本人で、次に掲げる人のうち、令和3年中の所得の見積額が500万円以下（給与所得だけの場合は、給与の収入金額が6,777,778円以下）であつて、その所得者と事実上婚姻関係と同様の事情にあると認められる者がいない人（②のひとり親に該当する人を除きます。）
イ 夫と離婚した後婚姻をしていない人で、④の扶養親族を有する人
ロ 夫と死別した後婚姻をしていない人又はその死亡が明らかでない人

(2) **【ひとり親】** 所得者本人で、次の全てに該当する人のうち、令和3年中の所得の見積額が500万円以下、かつ、その所得者と事実上婚姻関係と同様の事情にあると認められる者がいない人
イ 現に婚姻をしていない人又は配偶者の生死が不明な人
ロ その所得者と生計を一にする子（他の人の①の同一生計配偶者又は④の扶養親族とされている者を除き、令和3年中の総所得金額等の見積額が48万円以下の子に限りま）を有する人

(3) **【勤労学生】** 所得者本人で、次の全てに該当する人
イ 大学、高等学校その他の学生や生徒、一定の要件を備えた専修学校、各専修学校の生徒又は職業訓練法人の行う認定職業訓練を受け受ける訓練生であること。
（注）専修学校、各専修学校の生徒や職業訓練法人の訓練生については、文部科学大臣又は厚生労働大臣の証明書の写しと学校長又は職業訓練法人の代表者の証明書を添付してください。
ロ 自分の勤労に基づいて得た事業所得、給与所得、退職所得又は雑所得（以下「給与所得等」といいます。）があること。
ハ 令和3年中の所得の見積額が75万円以下（給与所得だけの場合は、給与の収入金額が130万円以下）であつて、そのうち給与所得等以外の所得が10万円以下であること。